

<日本双生児研究学会 第36回学術講演会>

1) 大会開催方法

a) 発表方法

①対面、②Zoom システムによるリアルタイムの口頭発表、③録画放送、の三つの形式から、いずれかの演題発表方法をご選択ください。ただし日本国内に在住する演題申込者の発表方法は、特別な事情が無い限り①か②のどちらかをお選びください（どうしても③をご希望される場合は事務局にご相談ください）。また③の録画放送の場合でも、質疑応答はリアルタイムでのご登壇をお願い申し上げます。

b) 報告セッションの種別（三種別）

- ①査読付きセッション：事前の査読を通過した報告によるセッション
- ②一般セッション：無査読の報告（従来の通常セッション）
- ③教育セッション：特に学生や多胎家庭の参加者に向けた教育的内容の報告

2) 演題申込

a) 演題の種別

- ①査読付きセッション：概略付き論文(full paper)の送付をもって参加申込とします。
- ②一般セッション：抄録の送付をもって参加申し込みとします。
- ③教育セッション：原則として、報告希望を受け付けておりません。ただし、一般セッションにお申し込みがあった報告のなかから、教育セッションでのご報告に、変更をお願いさせて頂く場合があります。

b) 査読セッションについて

査読セッションにご送付いただきました原稿は、原則として概略のみを大会抄録集に掲載させて頂きます。査読を通過しなかった場合は、一般セッションにてご報告を頂くか（原稿は抄録形式にご修正をお願いします）、報告を取下げるかをお選びください。

日本双生児研究学会では、新たに学術誌を創刊することを検討しています。演題申込で査読セッションにお送りいただいた論文を、創刊予定の学術誌に投稿するか否かについて、演題申し込み時に併せてご連絡ください。学術誌への掲載可否については、演題申込時の査読とは別に、新規に査読が行われます。大会後に修正論文をご投稿頂くことや、(抄録集に論文掲載を希望された場合は別として) 別の学術誌にご投稿されることも可能です。

3) 原稿の送付

論文・抄録は、下記の要領で作成した word 文書を”JSTS36_あなたの姓名.doc” (例:”JSTS36_takafumimatsuba.doc”; 件名も同様)として tmatsuba@gifu.shotoku.ac.jp に送付してください(事務局の問い合わせ先アドレスとは異なります)。

4) 演題募集受付期間

2021年9月20日(月)～11月30日(火) 21時必着

4. 抄録集掲載原稿(抄録・フルペーパー・報告要旨)の作成

a) 抄録集への掲載

抄録集およびプログラムは電子的に作成し、web を通じて配信する予定です。査読セッションにお申込み頂いた論文は、原則として概略のみを掲載します。論文自体の掲載をご希望される場合は、大会事務局にご相談ください。

b)原稿書式の種別

査読セッションに英語論文で演題申し込みをされる場合、体裁が抄録と異なるためご注意ください。

【抄録原稿（一般セッション）】

- 1) 原則として抄録原稿は word による文章ファイルとします(編集する可能性がありますので pdf ではなく word 文書でお願いします)。但し、特別に理由がある場合、図表等は 1 点までとしますが、その際には応分のスペースを文字数から差し引きしてください。不明な点は大会事務局に相談してください。
- 2) 本文の文字サイズは 10.5 ポイントとし、和文フォントは明朝体で全角、アラビア数字は半角、英文フォントは Times New Roman としてください。
- 3) 表題の文字サイズは 14 ポイントとし、簡潔明瞭に抄録内容を表すものとします。
- 4) 発表者名は 10.5 ポイント、所属施設名、共同研究者名の文字サイズは 9 ポイントとし、正確に表記してください。
- 5) 抄録原稿は、下記の作成例を参考に A4 判の用紙 1 枚に簡潔に記述してください。科学論文の場合は、I 目的・II 方法・III 結果・IV 考察・V 結論別にまとめてください。ただし、I～V のような項目分けが難しければ、それ以外でも可。カラー印刷は不可とします。
- 6) 原稿には、上 20mm、下 20 mm、左右 20mm の余白をとってください。
- 7) 抄録原稿は、表題・発表者名・共同研究者名・所属施設名を記入してください。

【論文（査読付きセッション）】

- 1) 日本語論文の場合、原稿は上記の抄録に準じた書式の、word ファイルとします。
- 2) 本文とは別に、概略 (abstract) を 800 文字未満でお付けください。
- 3) 本文において、文字数・図表等に関する制限はありません。
- 4) 英語論文の場合、Twin Research and Human Genetics に準じた書式でご提出ください。
- 5) 抄録集には原則として概略 (abstract) のみを掲載します。

【報告要旨（教育セッション）】

- 1) 教育セッションのご報告者には、事務局から書式についてご依頼申し上げます。
※原則として、抄録に準じた書式の A4 2 枚程度の原稿を想定しています。
- 2) 文字数・図表等は過大なスペースを取らないよう、ご配慮ください。
- 3) 原稿は上 20mm、下 20 mm、左右 20mm の余白をとる。
- 4) 表題・発表者名・共同研究者名・所属施設名を記入してください。

5. お問い合わせ先

メールアドレス : takafumimatsuba@gmail.com (松葉敬文)

(作成例) 表題 (文字サイズは 14 ポイント)

20mm

双生児 花子¹・双生児 太郎² (文字サイズは 10.5 ポイント)

¹△△△大学・²〇〇〇会 (文字サイズは 9 ポイント)

(一行あける)

※本文はここから記入

用紙は、上下 20mm、左右 20mm の余白をとる。

本文の文字サイズは 10.5 ポイント

和文フォントは明朝体で全角、英文およびアラビア数字は半角 としてください。

可能であれば I 目的・II 方法・III 結果・IV 考察・V 結論別にまとめてください。ただし、I～V のような項目分けが難しければ、それ以外でも可。

カラー印刷は不可とします。

20mm

20mm

20mm